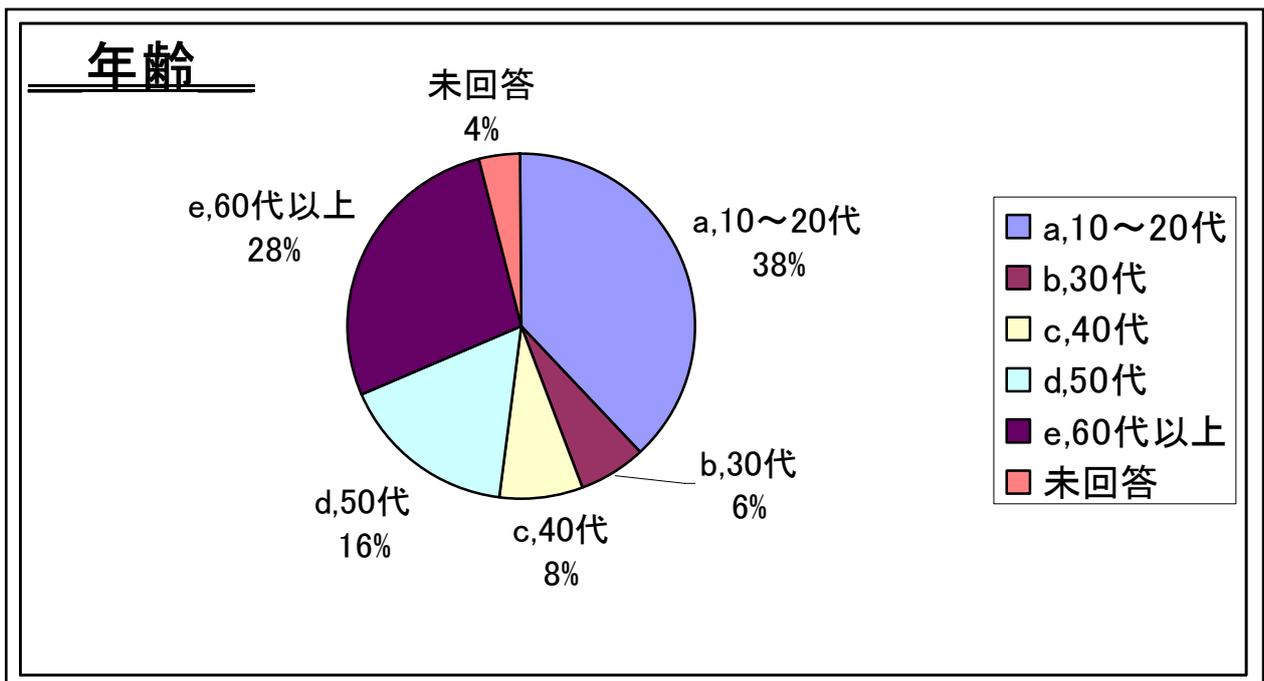
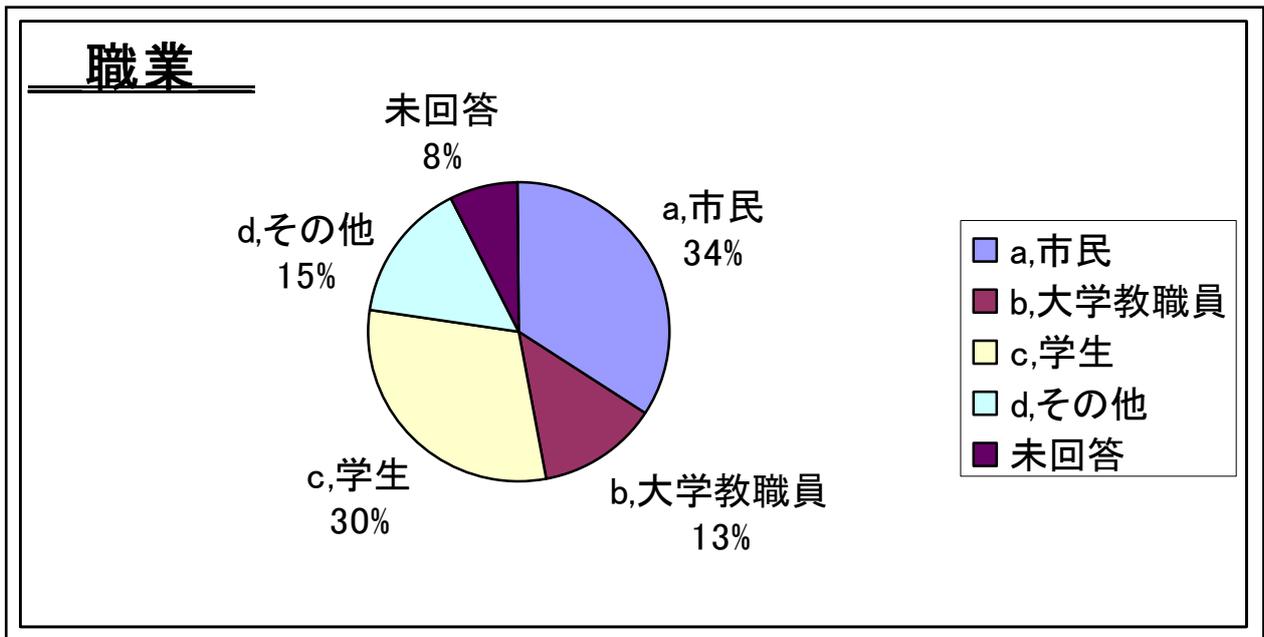


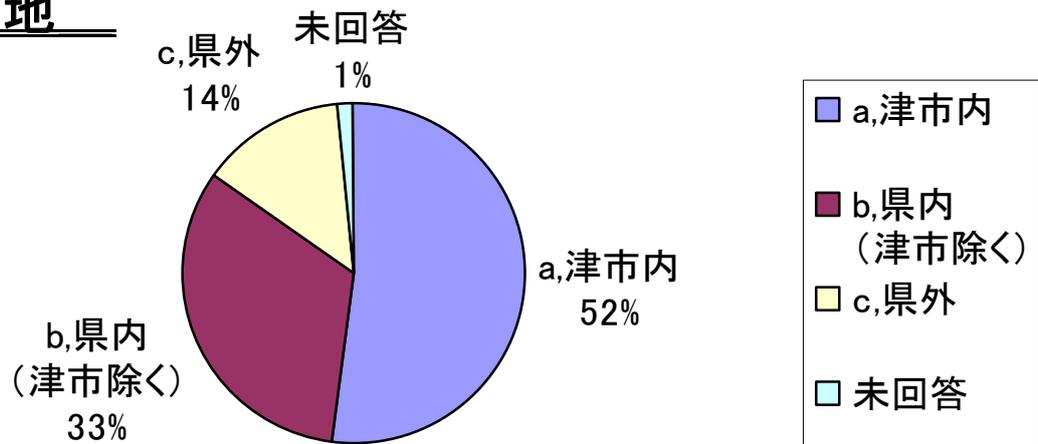
★☆☆アンケート結果☆☆☆
ベルリンの壁崩壊及びドイツ再統一記念講演会

アンケート回収枚数 79枚 / 参加人数 132名
回収率 59.8%

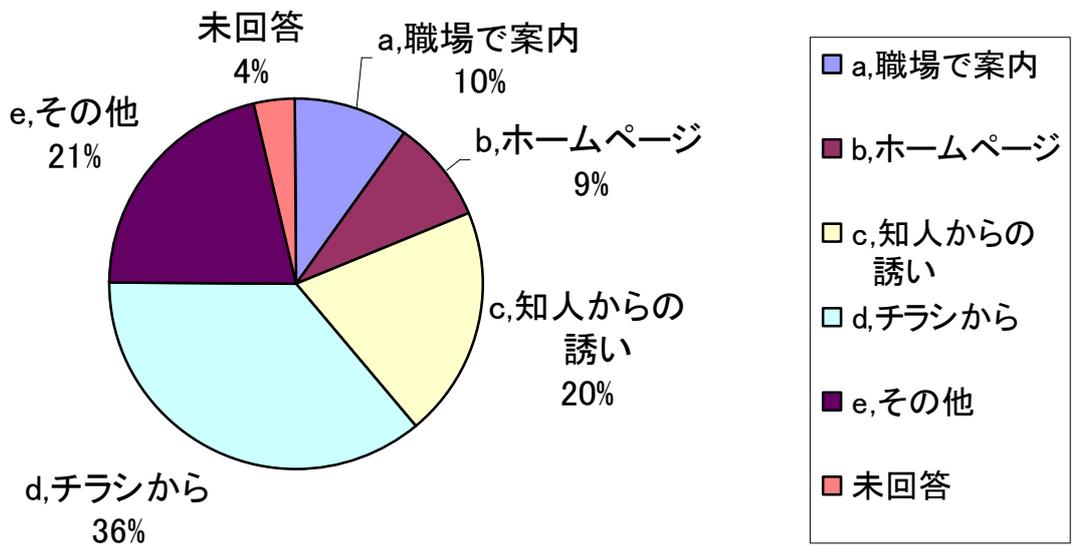
◎ あなたのプロフィールをお聞かせください。



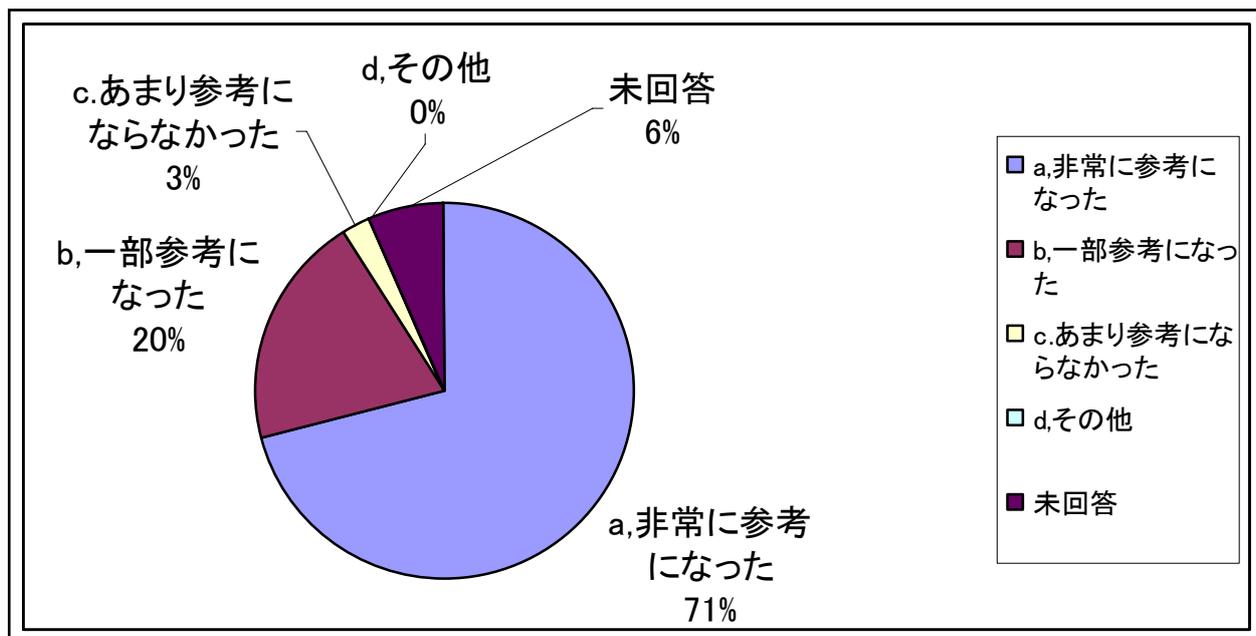
居住地



◎ この講演会をどこで知りましたか。



◎ 講演会はいかがでしたか



◎ ご意見、ご感想をお聞かせください。

- ・偉大なる歴史的変化についてネイティブの方から触れさせていただくことができよかったです。未来を担う者のうちの1人として、これらの歴史の上に現在が成り立っていることをもっともっと自覚し、これからを歩めるようになりたいと思う。このような機会がまたあれば、ぜひ参加させていただきたいです。ありがとうございました。(10~20代)
- ・貴重で意義深い話を聞くことができました。そして、ベルリンの壁の崩壊は民衆の力に権力者が屈して起こったことである、という認識を得たと思います。またこのような機会があれば参加したいと思いました。(10~20代)
- ・とても勉強になりました。図書館の展示ももっとじっくり見てみようと思いました。素敵な公演の企画をありがとうございました。(10~20代)
- ・この度の講演会で今までベルリンの壁崩壊という言葉を知っているだけでその時代背景などというものにも正直あまり関心がなかったのですが、どういう経緯で壁はできたのか、その壁によって人々の肉体的精神的なものはどうなったのか、等、今日いまだに根づく色々な国々の分断の解決のなにか手助けになるのではと感じながら興味深くお聞かせいただきましたこと、誠に感謝したいです。(10~20代)
- ・今日の講演会をもってさらに興味を持つことができました。ベルリンの壁建設による当時の人々の気持ちを想像するには、もっと知識を持たなければと思いました。来年に再統一20周年になるので、おっしゃっていたようにもう一回、壁崩壊から再統一までの講演会も是非聞きたいと思います。今日は講演会に参加できたことを、とても幸せに感じます。またお話を聞けることを心から願ってます。本当にありがとうございました。1989年に生まれた者として、身近に感じておくべき内容だと思います。(10~20代)
- ・私は1990年生まれで、冷戦やドイツの分裂・再統一などについてあまり知らず、興味がありました。授業で東西分裂時代のことを学んでいるのですが、今回の講演会はとて

も参考になりました。韓国・北朝鮮の問題や中東の問題など、まだまだ国家的に自由が許されない人々がたくさんいる中で、ドイツの東西統一は国際的にも大変歴史的価値のある、素晴らしいことだと思います。もう一度講演会が開かれるならば是非拝聴したいと思います。とてもいい勉強の機会をありがとうございました。(10~20代)

- 意識を持ったころにはソ連はロシアに、ドイツも統一されているという時代に育ってきて、過去の歴史的史実を生々の声で聞ける機会を得られる事はありがたい。(10~20代)
- ベルリンの壁について、少し理解できてよかった。ドイツに興味が増えました。ミハエルさん、ありがとう!! (10~20代)
- 2008年に卒業旅行で一度ベルリンを訪問して以降、ベルリンの歴史に興味をもっていました。(学生時代ドイツ短期留学や西洋史についても勉強しました) 今回このような講演会を拝聴でき、とても嬉しいです。社会を変えるドイツに住む人々の行動力、歴史・過去に向き合う力、私も自分自身、社会に責任をもって行動していきたいと思いました。ベルリンの歴史は私たちの光です。またベルリンを訪れたいです。Vielen Danke! (10~20代)
- “ベルリンの壁” “崩壊” という言葉から、物理的に壁がこわされた出来事のように思っていたこともありましたが、ドイツの国中が壁で隔てられた訳ではないということや、壁の崩壊が起きたときに壁そのものがこわされたわけでもないということを初めて知ったときは驚きました。今日は壁に描かれた絵が印象深かったです。(10~20代)
- 私はドイツが東西に分裂していた過去、ベルリンの壁崩壊、そして東西ドイツの統一すべての劇的な歴史を生きていないあるいは記憶していられる世代ではありませんが、この講演で壁の建設から崩壊までの一連のながれがよく理解できました。数月前にベルリンを訪れましたが、そこまで知識がありませんでした。ドイツの歴史をさらに知った上でまた訪れたいと思いました。たくさんの当時の写真を使用したスライドでとてもためになりました。ありがとうございました。(10~20代)
- 記念すべき年に歴史的に大きな事実に触れる機会を与えて頂きありがとうございました。(30代)
- 私は崩壊前の東ベルリンにいたことがあるのですが、そんなに人々が生活に苦しんでいるようには見えませんでした。やはり、表面だけはとりつくろっていたのでしょうか？ 政治面での問題はよく言われるのですが、生活面ではどうだったのでしょうか？ (30代)
- 歴史に対してくわしく知らないのでわからない部分が多かった。現在や、東と西の対立は解消されたのか、「基本法」の在り方は共感します。それに伴うネオ・ナチの存在とその改善に向けての推察にも共感するものがありました。(40代)
- 歴史の変遷が分かってよかった。時間延長で質問に答えて頂き感謝している。(40代)
- ベルリンの壁の崩壊という事実だけでなく、壁崩壊の持つ文化的、政治的社会的影響や意義についてももう少し言及してほしかった。(40代)
- 15年程前にベルリンを訪ねました。まだ壁崩壊の余韻が残るようなブランデンブルグ門前でした。あれから様々な社会の変化、歴史を経たことを感慨深く思います。今後のドイツや世界の発展を期待しています。(40代)

- ・質疑応答も含めとても有意義なひとときでした。(50代)
- ・歴史的出来事を直接ドイツ領事館の方から聴くことができよくわかり面白かった。今の日本の状況と重なる点も多く考えさせられた。1959年生まれというドイツ人から感じたという東西の問題についての素朴な感想はおもしろかった。(50代)
- ・ありがとうございました。短時間でご無理とは思いますが、現在の世界同時不況下における旧東西独国民の互いのマイナス感情について、もう少し御説明頂きたかった。旧東西ドイツ国民の現実(統一後の現状)を肯定した上での政策についてお教え頂きたいを思います。(50代)
- ・東西分裂を経験したドイツ人から冷静な口調で説明を受け、より一層これまでの歴史がおろかであったか、その愚かさは人間自ら作ってきた事ではあるが、どこでも起こりうる行為である。人間の愚かさを知る事により、日本が世界に貢献出来る平和的な政策を考えていくことが大切(50代)
- ・一年間の予定を4月時期までに決定し、年間スケジュールを市民に示すことで来場が多くなると思います。(50代)
- ・日本人は二つに引き裂かれた経験がなく、各市民の気持ちを想像することは難しいことです。ドイツはこの経験をいかし、今分断されている国に、良い情報を大いに発信してほしいとおもいます。(60代以上)
- ・崩壊後の様子が質問からもよく理解できた。異文化理解が平和の基礎と感じた。すばらしい講演会であった。(60代以上)
- ・ドイツ分断から統一への歴史を知ったことは大きな感動でした。日本とは全く違う道を歩み、そこには市民の力と犠牲があったことを驚き共に再認識しました。(60代以上)
- ・大変素晴らしいお話を有り難うございました。私も何度もドイツに行く事がありましたがこの様な話を聞けるとは思いませんでした。ドイツは本当にいい国だと思います。(60代以上)
- ・ドイツに対する理解が深まったと思う。機会があれば訪問し自分の目で確かめたい。(60代以上)
- ・最近ではこの壁の存在すら知らぬ若い人が多いときく。出来るだけ機会をつくって、この種の話をも日本の各地でしていただきたいと痛切に思う。(60代以上)
- ・パネル展に関して、もう少し統一的に広い場所で展示をしてほしかった。ただ写真展に関してはたいへんわかりやすく参考になった。講演は、カペの崩壊にとどまったが、質疑応答で現在のドイツの問題点及び、格差の状況にふれられたのは大変良かったです(60代以上)
- ・大変詳しく、説明していただけて、理解が深まりました。ドイツは好きな国であり、ドイツ人の友もおります。このことについて、話ができるよう、さらに知識を深めたいと思いました。有難うございます。(60代以上)
- ・早いもので20年をお迎え、おめでとうございます。尚韓国も再統一の日が早くくることを希望します。(60代以上)